

チーム力を高めるために

サポートセンター そしある
理事長 安藤 学

「利用者さんの笑顔を増やすチーム力」というテーマは、福祉現場において特に重要です。利用者さんが笑顔を見せる瞬間は、ただのサービス提供を超え、チーム全体の努力と協力の結果であり、その背後には多くの要素が絡んでいます。チーム力を向上させるためには、各メンバーが専門性を持ちながらも、共通の目標に向かって連携し、利用者さん一人ひとりのニーズに寄り添う姿勢が必要です。まず、チーム力を高めるためには「コミュニケーション」が不可欠です。利用者さんの状況やニーズは日々変化します。その変化を共有し、チーム全体で適切に対応するためには、密な情報共有が重要です。情報の共有が不足すると、対応にズレが生じたり、利用者さんに不必要なストレスを与えることになりかねません。逆に、日常的にチーム内でのコミュニケーションが活発であれば、利用者さんに対して一貫性のあるケアを提供できます。これが、利用者さんに安心感を与え、笑顔を引き出す大きな要因となります。

次に「役割分担と協力」が挙げられます。チームを構成するメンバーは、それぞれ異なるスキルや専門知識を持っています。看護師、生活支援員など、それぞれの専門性を活かしながら、利用者さんに最適なケアを提供することが大切です。しかし、専門性が異なるからといって、それぞれが独立して動いていては、全体としての統一感が欠け、利用者さんにとっての最適なケアを提供できません。ここで重要なのは、お互いの役割を尊重しながらも、チーム全体で一つの目標に向かって協力し合うことです。これにより、チームとしての相乗効果が生まれ、利用者さんの満足度が向上します。さらに、「柔軟性と対応力」も大切な要素です。利用者さん一人ひとりの状況やニーズは異なり、それに応じた柔軟な対応が求められます。例えば、利用者さんの体調が急変した場合や、急な要望に対応する際、チーム全体が柔軟に対応できる体制が整っていることが重要です。柔軟性を持ったチーム力があれば、利用者さんは安心してサービスを受けることができ、その結果、笑顔が生まれやすくなります。また、「信頼関係の構築」もチーム力において欠かせない要素です。利用者さんとの信頼関係を築くためには、日々のケアやコミュニケーションが重要です。しかし、信頼関係は個々のメンバーだけでなく、チーム全体としても築かれるものです。チーム全体が利用者さんに対して一貫した態度で接し、常に誠実であることで、利用者さんはチーム全体に対して信頼を寄せるようになります。この信頼関係こそが、利用者さんが安心して笑顔を見せる基盤となります。

最後に、「チーム内のモチベーション維持」も忘れてはなりません。チームが一致団結して利用者さんの笑顔を増やすためには、メンバーそれぞれが高いモチベーションを持って働くことが大切です。そのためには、チーム内での成功体験の共有や、メンバー同士の感謝の気持ちを伝える文化を育む必要があります。メンバー一人ひとりが自分の役割に誇りを持ち、チーム全体がポジティブなエネルギーを共有できると、利用者さんにもその良い影響が伝わり、自然と笑顔が増えていきます。総じて、利用者さんの笑顔を増やすチーム力とは、密なコミュニケーション、役割分担と協力、柔軟な対応力、信頼関係の構築、そしてメンバーのモチベーション維持を組み合わせたものであると言えます。これらの要素をバランスよく発揮することで、利用者さんにとって居心地の良い環境が生まれ、笑顔が自然とあふれるようになるのではないかと考えます。

いつもお世話になっています。8月より現場復帰致しました壺岐です。
利用者様が元気になる様な言葉かけ、そして楽しくそしあるで
ご利用が出来る様、努めてまいります。宜しくお願い致します。



そしあるアドレス

そしある固定電話:0985-77-8817
そしあるFAX:0985-77-8818
そしある携帯①:080-5245-5677
そしあるPCアドレス:sosiaru@miyazaki-catv.ne.jp
そしある携帯アドレス:sosiaru80-78@softobank.ne.jp

そしあるHP

<https://npo-social.com>
ともしアクセスしてください。
ご相談のある方は、
いつでもご連絡下さい。